

パラグアイ海外邦人安全対策情報

(平成31年4月～令和元年6月)

1 安全に関する情報

外務省海外安全ホームページで、パラグアイ国内の以下の地域に危険情報が発出されていますので、ご注意ください。

●コンセプション県ウブ・ジャウ市と隣接するアマンバイ県内の県境付近、コンセプション県の一部、サン・ペドロ県の一部、アマンバイ県カピタン・バド市、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市

:「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」(継続)

●アスンシオン市及び周辺、アマンバイ県ベジャ・ビスタ・ノルテ市、ペドロ・ファン・カバジェロ市、カニンデジュ県サルト・デル・グアイラ市、アルト・パラナ県シウダ・デル・エステ市、イタプア県エンカルナシオン市

:「レベル1:十分注意してください。」(継続)

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1)全般

パラグアイ国内では、オートバイを利用した拳銃使用の強盗事件、市街地での置き引き、車上荒らし等が発生しています。カメラや目立つ貴金属等を露出しない、不用意に貴重品を持ち歩かない、屋外で不急の携帯電話の使用は控える、カバンは身体から離さない等、強盗・盗難の被害に遭わないように心掛けてください。また、銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗も多く発生しています。周囲の状況を常に確認するようにし、警戒の意識を保ちながら行動するようにしてください。

(2)主な事件概要

- ・ 4月5日午後7時ころ、セントラル県ルケ市モリノス地区に所在するスーパーマーケット内の銀行窓口で5人組の武装犯による襲撃事件が発生した。スーパーマーケットに設置されている警報機が作動し、武装犯はその場で6発の発砲を行い逃走した。
- ・ 4月9日午前2時ころ、カニンデジュ県ジャス・カニュー市の国道10号線で、警察官4名が乗った車両が別の車両で接近してきた武装犯に襲撃され、携帯電話、現金(約4,100米ドル)及び拳銃が盗まれた。
- ・ 5月3日、アスンシオン市セントロ地区で、車上荒らしが発生し犯人は車を放火し逃走した。
- ・ 6月9日、セントラル県ルケ市ラ・ピエダ地区の路上で、22歳の男性が強盗に襲われ射殺された。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

特に無し。

4 日本企業の安全に関わる諸問題

- ・ 5月28日, アスンシオン市セントロ地区のスラム街に1人で入り込んだ邦人旅行者が, 突然 2人組の男に羽交い締めを遭い, 太ももをナイフで刺され腕時計と現金を強奪された。